任意様式

省エネ基準工事監理報告書（仕様基準）

令和　　年　　月　　日

様

工事の監理状況を報告します。
この監理報告書及び添付書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

工事監理者

物件概要

建　築　主	
工　事　名　称	
敷地の地名地番	

報告内容（以下の項目について申請図書の通り施工されたことを報告します。）

項　目	報　告　事　項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
1．外皮	①　断熱材の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　構造熱橋部の断熱補強の仕様、範囲（鉄筋コンクリート造の場合）		A・B・C	適・不適
	③　窓の仕様、設置状況（付属部材や庇の設置状況を含む）		A・B・C	適・不適
2．暖房設備	①　暖房方式		A・B・C	適・不適
	②　暖房設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
3．冷房設備	①　冷房方式		A・B・C	適・不適
	②　冷房設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
4．換気設備	①　換気設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
5．照明設備	①　非居室の照明設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
6．給湯設備	①　給湯設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適

［注意］
1．本様式は、「住宅仕様基準」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した住宅に係る工事監理を対象としています。
2．計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
3．「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第１条第１項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
4．「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを〇で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。
A:目視による立会確認　B: 計測等による立会い確認　C：施工計画書等・試験成績書等による確認

任意様式

省エネ基準工事監理報告書（標準計算）

令和　　年　　月　　日

様

工事の監理状況を報告します。
この監理報告書及び添付書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

工事監理者

物件概要

建　築　主	
工　事　名　称	
敷地の地名地番	

報告内容（以下の項目について申請図書の通り施工されたことを報告します。）

項　目	報　告　事　項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
1．基本情報	①　建て方、居室の構成等		A・B・C ・ ・	適・不適
	②　床面積等（主たる居室、その他の居室、床面積合計、吹抜け等）		A・B・C ・ ・	適・不適
2．外皮	①　熱的境界となる部位、面積		A・B・C ・ ・	適・不適
	②　熱的境界となる屋根、外壁等の部位の仕様、熱貫流率		A・B・C ・ ・	適・不適
	③　窓の仕様、設置状況（付属部材や庇の設置状況を含む）		A・B・C ・ ・	適・不適
	④　構造熱橋部の断熱補強の仕様、範囲（鉄筋コンクリート造の場合）		A・B・C ・ ・	適・不適
	⑤　基礎断熱部の基礎の形状、範囲等		A・B・C ・ ・	適・不適
3．暖房設備	①　暖房方式、暖房設備機器の種類		A・B・C ・ ・	適・不適
	②　暖房設備機器の仕様、性能		A・B・C ・ ・	適・不適
	③　暖房設備等の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
4．冷房設備	①　冷房方式、冷房設備機器の種類		A・B・C ・ ・	適・不適
	②　冷房設備機器の仕様、性能		A・B・C ・ ・	適・不適
	③　冷房設備等の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
5．換気設備	①　換気方式、換気設備の仕様、性能		A・B・C ・ ・	適・不適
	②　換気設備等の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
6．給湯設備	①　給湯設備の有無、熱源機の種類		A・B・C ・ ・	適・不適
	②　給湯設備機器の仕様、性能		A・B・C ・ ・	適・不適
	③　ふろ機能、給湯配管、水栓、浴槽の仕様等		A・B・C ・ ・	適・不適
7．照明設備	①　主たる居室、その他居室、非居室の照明設備の種類、制御等の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適

報告内容（以下の項目について申請図書の通り施工されたことを報告します。）

項　　目	報　　告　　事　　項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
8．太陽光発電設備	①　パワーコンディショナの低下う負荷効率		A・B・C ・ ・	適・不適
	②　太陽電池アレイの種類、容量		A・B・C ・ ・	適・不適
	③　パネルの設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
9．太陽熱利用設備	①　太陽熱利用設備の種類		A・B・C ・ ・	適・不適
	②　液体集熱式太陽熱利用設備の種類、品番		A・B・C ・ ・	適・不適
	③　液体集熱式太陽熱利用設備及び集熱部の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	④　空気集熱式太陽熱利用設備の仕様、性能		A・B・C ・ ・	適・不適
	⑤　空気集熱式太陽熱利用設備及び集熱部の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
10．コージェネレーション設備	①　コージェネレーション機器の品番、種類		A・B・C ・ ・	適・不適
	②　逆潮流の有無		A・B・C ・ ・	適・不適

［注意］
1．本様式は、「標準計算法」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した住宅に係る工事監理を対象としています。
2．計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
3．「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第１条第１項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
4．「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。
A:目視による立会確認　B: 計測等による立会い確認　C：施工計画書等・試験成績書等による確認

任意様式

省エネ基準工事監理報告書（モデル建物法）

令和　　年　　月　　日

様

工事の監理状況を報告します。
この監理報告書及び添付書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

工事監理者

物件概要

建　築　主	
工　事　名　称	
敷地の地名地番	

報告内容（以下の項目について申請図書の通り施工されたことを報告します。）

項　目	報　告　事　項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
1．外皮	①　断熱材の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　窓の仕様、設置状況（ブラインドボックス、庇の設置状況を含む）		A・B・C	適・不適
2．空気調和設備	①　熱源機器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　全熱交換器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	③　全熱交換器の自動切替機能の設置状況		A・B・C	適・不適
	④　予熱時外気取り入れ停止制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑤　二次ポンプの変流量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑥　空調機ファンの変風量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
3．換気設備	①　換気設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　送風量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
4．照明設備	①　建物用途に応じた室の照明器具の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　各種制御の設置状況 【在室検知制御・明るさ制御・ﾀｲﾑｽｹｼﾞｭｰﾙ制御・初期照度補正制御】		A・B・C	適・不適
5．給湯設備	①　建物用途に応じた使用用途の熱源機器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　給湯配管の保温の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	③　節湯器具の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
6．昇降機設備	①　昇降機の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
7．太陽光発電設備	①　太陽光発電の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
8．コージェネレーション設備	①　コージェネレーション設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適

［注意］
1．本様式は、「モデル建物法」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した建築物に係る工事監理を対象としています。
2．計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
3．「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第１条第１項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
4．「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを〇で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。
A:目視による立会確認　B: 計測等による立会い確認　C：施工計画書等・試験成績書等による確認

任意様式

省エネ基準工事監理報告書（モデル建物法(小規模版)）

令和　　年　　月　　日

様

工事の監理状況を報告します。
この監理報告書及び添付書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

工事監理者

物件概要

建　築　主	
工　事　名　称	
敷地の地名地番	

報告内容（以下の項目について申請図書の通り施工されたことを報告します。）

項　目	報　告　事　項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
1．外皮	①　外壁、屋根の断熱仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　窓の仕様、設置状況（ブラインド、庇の有無を含む）		A・B・C	適・不適
2．空気調和設備	①　熱源機器の種類、台数、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　全熱交換器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	③　全熱交換器の自動換気切替機能の設置状況		A・B・C	適・不適
	④　予熱時外気取り入れ停止制御の設置状況		A・B・C	適・不適
3．換気設備	①　建物用途に応じた室の換気設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　送風量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
4．照明設備	①　建物用途に応じた室の照明器具の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　省エネ制御等の設置状況		A・B・C	適・不適
5．給湯設備	①　建物用途に応じた使用用途の熱源機器の種類、仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　給湯配管の保温の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	③　節湯器具の種類、設置状況		A・B・C	適・不適
6．太陽光発電設備	①　太陽光発電の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適

［注意］
1．本様式は、「モデル建物法（小規模版）」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した建築物に係る工事監理を対象としています。
2．計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
3．「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第１条第１項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
4．「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。
A:目視による立会確認　B: 計測等による立会い確認　C：施工計画書等・試験成績書等による確認

任意様式

省エネ基準工事監理報告書（モデル建物法）

令和　*3*年　*8*月　*1*日

様

工事の監理状況を報告します。
この監理報告書及び添付書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

工事監理者　　*省エネ　工事*

物件概要

建築主	*●●株式会社　代表取締役社長　建築　エネ夫*
工事名称	*（仮称）●●事務所新築工事*
敷地の地名地番	*東京都千代田区●●町１－２－３*

報告内容（以下の項目について申請図書の通り施工されたことを報告します。）

項目	報告事項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
1．外皮	①　断熱材の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　窓の仕様、設置状況（ブラインドボックス、庇の設置状況を含む）		A・B・C	適・不適
2．空気調和設備	①　熱源機器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　全熱交換器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	③　全熱交換器の自動切替機能の設置状況		A・B・C	適・不適
	④　予熱時外気取入れ停止制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑤　２次ポンプの変流量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑥　空調機ファンの変風量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
3．換気設備	①　換気設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　送風量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
4．照明設備	①　照明器具の消費電力、台数および取付状況		A・B・C	適・不適
	②　各種制御の設置状況 【在室検知制御・ﾀｲﾑｽｹｼﾞｭｰﾙ制御・初期照度補正制御・明るさ検知制御】		A・B・C	適・不適
5．給湯設備	①　熱源機器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　給湯配管の保温の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	③　節湯器具の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
6．昇降機設備	昇降機の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
7．太陽光発電設備	太陽光発電の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
8．コージェネレーション設備	コージェネレーション設備の仕様、排熱利用先		A・B・C	適・不適

［注意］
1．本様式は、「モデル建物法」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した建築物に係る工事監理を対象としています。
2．計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
3．「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第１条第１項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
4．「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを〇で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。
A:目視による立会確認　B: 計測等による立会い確認　C：施工計画書等・試験成績書等による確認

任意様式

省エネ基準工事監理報告書（標準入力法）

令和　　年　　月　　日

様

工事の監理状況を報告します。
この監理報告書及び添付書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

工事監理者　　印

物件概要

建　築　主	
工　事　名　称	
敷地の地名地番	

報告内容（以下の項目について申請図書の通り施工されたことを報告します。）

項　目	報　告　事　項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
1．外皮	①　外壁等を構成している建材・塗料等の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　窓の仕様、設置状況（ブラインドボックス、庇の設置状況を含む）		A・B・C	適・不適
2．空気調和設備	①　熱源機器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　冷暖同時供給の有無		A・B・C	適・不適
	③　熱源機器に係る台数制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	④　蓄熱システムの仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	⑤　２次ポンプの仕様（流量制御方式を含む）、設置状況		A・B・C	適・不適
	⑥　２次ポンプの変流量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑦　２次ポンプに係る台数制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑧　空調機の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	⑨　空調機ファンの変風量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑩　予熱時外気取入れ停止制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑪　外気冷房制御の有無		A・B・C	適・不適
	⑫　全熱交換器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	⑬　全熱交換器の自動切替機能の設置状況		A・B・C	適・不適
3．換気設備	①　換気設備（換気代替空調機を含む）の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　換気設備に係る各種制御（換気代替空調機を含む）の設置状況		A・B・C	適・不適
4．照明設備	①　照明器具の消費電力、台数および取付状況		A・B・C	適・不適
	②　各種制御の設置状況 【在室検知制御・ﾀｲﾑｽｹｼﾞｭｰﾙ制御・初期照度補正制御・明るさ検知制御】		A・B・C	適・不適
5．給湯設備	①　熱源機器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　給湯配管の保温の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	③　節湯器具の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	④　太陽熱利用設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
6．昇降機設備	昇降機の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
7．太陽光発電設備	①　太陽光発電の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②　パワーコンディショナの仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
8．コージェネレーション設備	コージェネレーション設備の仕様、排熱利用先		A・B・C	適・不適

［注意］
1．本様式は、「標準入力法」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した建築物に係る工事監理を対象としています。
2．計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
3．「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第１条第１項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
4．「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。
A:目視による立会確認　B: 計測等による立会い確認　C：施工計画書等・試験成績書等による確認